

## 関連レコードおよび/またはローカル拡張機能を含むネットワークゾーン書誌レコードの削除を制限する

書誌レコードを削除するには、次の両方の役職が必要です。

- 目録編集者
- 拡張目録者（削除用）

コンソーシアム中央オフィスは、関連レコードやローカル拡張機能を含むネットワークゾーン書誌レコードの削除を制御します。この機能はネットワークゾーンに追加され、コンソーシアムメンバーによるさまざまなAlmaワークフローで関連レコードまたはローカル拡張機能がある場合に、そのようなネットワークゾーン書誌レコードの削除をブロックするか警告するかを定義できるようになりました。

## 関連レコードの書誌レコードの削除の設定

関連レコードのあるネットワークゾーンの書誌レコードの削除防止には、警告またはブロックの両方のオプションが含まれています。

Alma関連レコードの詳細については、[関連レコードの設定](#)と[関連レコードタイプ](#)を参照してください。

### Note

顧客パラメータ、`deletion_nz_bib_records_with_relations_new_behavior`では、[Alma確認 > リソース > 一般 > その他の設定](#)で、新たな動作（警告またはブロック）を採用するかどうかを制御できるようになります。デフォルトでは、このパラメータはネットワークゾーン機能に対してオフに設定されています。

書誌レコードの削除を設定するには - 関係タイプ:

1. 設定ページにアクセスします: ([設定 > リソース > コレクションの保存 > 書誌レコードの削除 - 関連レコード](#))。関連する設定ページには、MARC標準のすべての関係タイプが表示されます。

| Enabled                             | Relation Type      | Behavior | Updated By | Last Updated |
|-------------------------------------|--------------------|----------|------------|--------------|
| <input type="checkbox"/>            | Additional Form    | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Contains           | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Issued With        | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input type="checkbox"/>            | Links To           | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Main Series        | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Original Language  | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Other Edition      | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Other Relationship | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Part Of            | Block    |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Precedes           | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Relation           | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Replaced By        | Warn     |            | 30/10/2023   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Replaces           | Warn     |            | 30/10/2023   |

書誌レコードの削除 関連したレコード

2. 関連レコードの目的の関係タイプ（例: **Contains**）を見つけます。関係タイプの有効化（



）または無効化（



）を選択します。

### Note

関係タイプを有効にすると、関係タイプについて削除からブロックされるか、削除前にユーザーに警告が表示されます。

3. 「動作」列で、ブロックまたは警告を選択します。

4. 保存を選択します。

## ローカル拡張機能による書誌レコードの削除の設定

ローカル拡張機能のあるネットワークゾーンの書誌レコードの削除防止設定には、警告またはブロックの両方のオプションが含まれています。

書誌レコードの削除設定 - ローカル拡張機能:

1. 設定ページにアクセスします: (設定 > リソース > コレクションの保存 > 書誌レコードの削除 - ローカル拡張機能)。
2. 新しい拡張機能を追加するを選択します。
3. ドロップダイアログボックスで、次の操作を行います。
  - a. MARCローカル拡張フィールドを入力します。例: **980**。
  - b. 動作を選択します。ドロップメニューで、ブロックまたは警告のいずれかを選択します。
  - c. 行を追加を選択します。  
定義されたローカル拡張機能は、ローカル拡張機能のリストに追加されます。

### Note

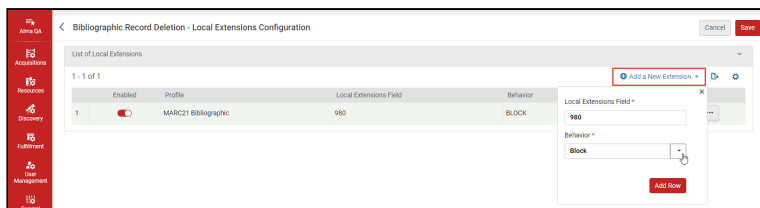
ローカル拡張機能はデフォルトにより有効（



）になっています。バーを左にスライドすると無効になります（



）。



ローカル拡張機能による書誌レコードの削除

4. 保存を選択します。

## 求人レポートへの掲載

「ブロックされた」または「削除されなかった」のすべてのケースがジョブレポートに適切に報告されます。ジョブレポートに関するすべての情報については、[完了したジョブの表示](#)を参照してください。

### Note

書誌レコードの削除ジョブレポートが以下に表示されます。

他のレポートジョブでも同じようにレポートが作成されますが、表現はまったく同じではないことに注意してください。

ジョブレポートでは、次のカウンターは、関連レコードまたはローカル拡張機能を持つ、削除されていない書誌レコードの数を示しています。

- 削除されなかった書誌レコードの数 - 書誌レコードに関連レコードがあります
- 削除されなかった書誌レコードの数 - 書誌にはローカル拡張子があります

**Job Report**

Counters

|   |   |
|---|---|
| Number of bibliographic records deleted   | 0 |
| Number of bibliographic records that have inventory                                       | 0 |
| Number of bibliographic records with associated POLine(s)                                 | 0 |
| Number of bibliographic records not deleted - bibliographic records committed to retain   | 1 |
| Number of bibliographic records not deleted - bibliographic records have related records  | 1 |
| Number of bibliographic records not deleted - bibliographic records have local extensions | 1 |
| Number of records related to other records  | 0 |

Detailed counters report [Click to download report](#)

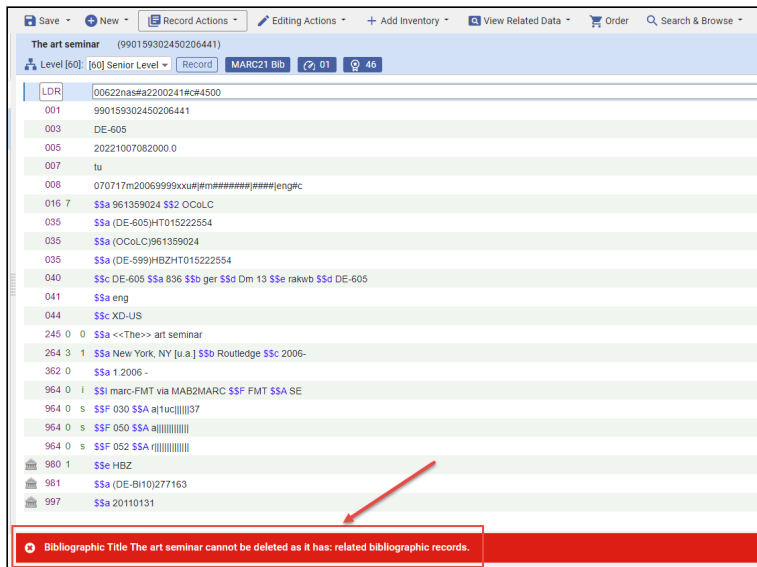
ジョブレポート - 書誌レコードの削除

## ネットワークゾーン書誌レコード削除の予想される動作

ユーザーは、ネットワークゾーン書誌レコードが削除中のさまざまなAlmaワークフローで上記の設定が有効になっている場合に予想される動作を理解しておくことが、重要です。結果はブロックまたは警告ブロックのいずれかで、ブロックではユーザーがレコードを削除することを許可せず、警告では削除前にユーザーに警告メッセージが表示されます。上記のセクションで説明したように、手動構成の場合、ブロックまたは警告アクションは「true」になります。

ただし、これらのワークフローのいずれかがバッチ（API、ジョブの実行など）で実行される場合、警告とブロックの両方のアクションは次のように機能します。ブロックのみ！これは、ユーザーにインターフェースと対話するオプションがないためです。

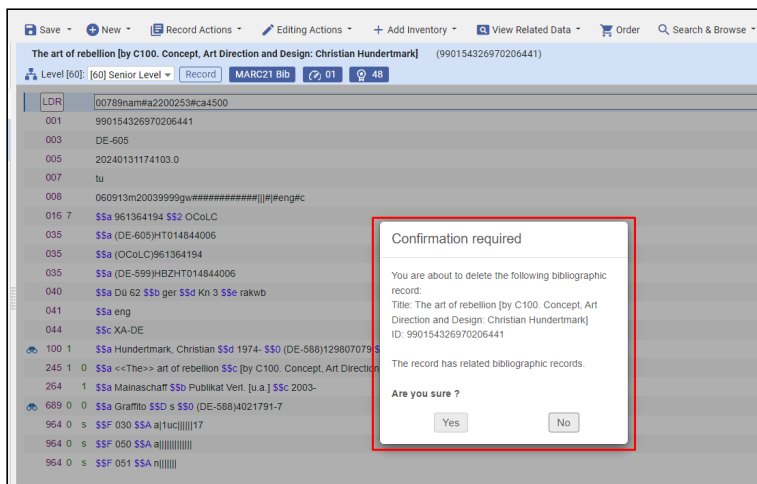
ブロックの例:



The screenshot shows the Alma interface for a record titled "The art seminar". The record details are visible, including various fields like LDR, 001, 003, 005, 007, 008, 016, 035, 040, 041, 044, 245, 264, 362, 964, 980, 981, and 997. A red arrow points to a red error message at the bottom of the record list: "Bibliographic Title The art seminar cannot be deleted as it has: related bibliographic records."

関連レコードを含むブロックされた書誌レコード

警告の例:



The screenshot shows the Alma interface for a record titled "The art of rebellion". A confirmation dialog box is overlaid on the record details. The dialog box contains the following text: "Confirmation required", "You are about to delete the following bibliographic record:", "Title: The art of rebellion [by C100. Concept, Art Direction and Design: Christian Hundertmark]", "ID: 990154326970206441", "The record has related bibliographic records.", and "Are you sure?". There are "Yes" and "No" buttons at the bottom of the dialog box.

関連レコードを含む書誌レコードを削除する前の警告メッセージ